

ライフミュージアムネットワーク2019
オープンディスカッション

災害とミュージアム

何を残し、伝えるのか

2019.12.26 thu 13:30-16:30

せんだい 3.11 メモリアル交流館

申込：不要 参加費：無料

東日本大震災から9回目の3月を迎えようとするなか、被災地域には震災の経験と教訓を伝える施設が建設されています。本ディスカッションでは各施設から担当者が集い、自館のビジョンとミッションを互いに紹介し、減災社会、これからの地域づくりへの道標を共有します。

対話を通して地域の課題を見出し、参加者と共に地域が大切にしたい記憶と記録を誰が伝えるのかを考える場としたいと思います。ぜひご参加ください。

モデレーター

佐藤翔輔氏（東北大学災害科学国際研究所准教授）

話題提供者

齋藤里香氏（いわてTSUNAMIメモリアル上席専門学芸員）

柳谷理紗氏（仙台市まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室主任）

佐藤克美氏（気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館館長）

瀬戸真之氏（福島イノベーションコースト構想推進機構主任学芸員）

山崎麻里子氏（3.11 伝承ロード推進機構事務局）

令和元年度地域と共働した博物館創造活動支援事業 主催：ライフミュージアムネットワーク実行委員会 協力：せんだい3.11メモリアル交流館

お問合せ：ライフミュージアムネットワーク実行委員会事務局 〒965-0807 会津若松市城東町 1-25（福島県立博物館内）

TEL.0242-28-6000（福島県立博物館代表） e-mail general-museum@fcs.ed.jp

